

INFO-HIRO-21

第441号 2018年1月16日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

平成29年度地域未来創生センターフォーラム 「自然栽培法がもたらす付加価値について－販売・加工の側面から－」開催について

1. 日 程： 平成30年1月20日（土） 14:00～18:00
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館岩木ホール
3. 主 催： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
共 催： 青森県木村式自然栽培実行委員会
4. 対 象： 本学教職員，学生，一般の方等どなたでも
5. 参加料： 無料
6. 申込み： 不要・当日の参加可能
7. 問い合わせ先： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp 平日10:15～17:00
8. プログラム

総合司会 小杉雅俊 （弘前大学人文社会科学部 准教授）

- 14:00～14:10 趣旨説明 自然栽培農産物および加工品の流通形態
（黄 孝春 弘前大学人文社会科学部 教授）
- 14:10～14:35 今！日本！食！農業&自然栽培
（福島 徹 株式会社福島屋 会長）
- 14:35～15:00 スーパーマーケットにおける自然栽培農産物の手応えと農福連携
（山中 勲 株式会社山信商店 会長）
（野中慎吾 農業生産法人みどりの里 農場責任者）
- 15:00～15:25 木村式自然栽培米の流通について・・・私共の取り組み
（高橋啓一 岡山県木村式自然栽培実行委員会 理事長）
- 15:25～15:50 自然栽培の草の根運動（販売）と大量流通の現状
（松浦智紀 有限会社サンスマイル代表取締役）
- 15:50～16:00 休憩
- 16:00～16:25 マーケットインで自然栽培を普及させる
（伊藤 誠 自然栽培の仲間たち 店舗責任者）

- 16:25～16:50 あられにおける自然栽培米の導入
(清水精二 株式会社精華堂あられ総本舗 会長)
- 16:50～17:30 総合討論
- 17:30～ 講評 (木村秋則 株式会社木村興農社 社長)

アメリカリンゴ産業現地調査報告会の開催について

1 趣旨

地方大学では地域の課題に密着した研究を行うことになった。弘前大学全体で取り組む課題として「国際競争力のある青森ブランド食産業の創設に向けた青森型地方創生サイクルの確立」が採択され、「国際市場を視野に入れた販売戦略の立案と輸出拡大に向けた環境づくり」がそのプロジェクトの一部となっている。

弘大りんご輸出研究会では、これまでりんご輸出をメインテーマに調査研究を実施している。今年度はアメリカリンゴ産業について夏休みに現地調査を実施してきたので、以下によりその成果を発表するものである。

2 主催：弘前大学りんご輸出研究会

3 開催期日：平成30年1月31日 14:00～17:00

4 開催場所：弘前大学創立50周年記念会館岩木ホール（弘前市文京町1）

5 テーマ：アメリカリンゴ産業現地調査報告会

(1) 個別報告

- ① Coregeo Japan LLC ゼネラルマネジャー 今 智之
「アメリカワシントン州のリンゴ栽培の現状」
- ② 弘前大学人文社会科学部 Victor Carpenter
「アメリカにおけるリンゴ新品種のマネジメント戦略」
- ③ 弘前大学人文社会科学部 黄 孝春
「新しい環境に対応するアメリカのリンゴ産業」

(2) 総合討議「青森のリンゴ産業との比較において」

6 参集者：県内りんご関係者、行政関係者、研究者およびその他個人や組織など

7 その他：参加料無料。ただし構内に駐車スペースが限られるため、ほかの交通手段でのご来学をお勧めする。

8 連絡先：弘前市文京町1

弘前大学人文社会科学部 教授 黄 孝春

電話：0172-39-3287 (fax兼)

Email：黄 孝春 <huang@hirosaki-u.ac.jp>

弘前大学大学院保健学研究科 生体応答科学研究センター 第51回セミナー「疫学研究による放射線の健康影響評価」開催のお知らせ

保健学研究科 生体応答科学研究センターでは、このたび疫学研究についてのセミナーを開催いたします。

本セミナーでは放射線の疫学研究がどのような方法で実施され、研究によってどのようなことが分かっているかなどをご紹介します。

是非お気軽にご参加ください。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

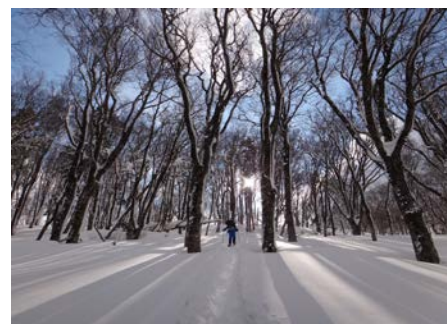
1. 日 時： 平成30年2月2日（金）
14時00分～15時15分（質疑応答含む）
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科
F棟1階 大学院講義室1（弘前市本町66-1）
3. タイトル： 「疫学研究による放射線の健康影響評価」
4. 講 師： 吉永 信治 氏
（国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所 放射線防護情報統合センター
リスク評価チーム チームリーダー）
5. 対 象： 学部学生，大学院生，教職員
（参加費無料・事前申し込み不要）
6. 主 催： 弘前大学大学院保健学研究科 □体応答科学研究センター



【問い合わせ先】 弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田）
電話：0172-39-5518 FAX：0172-39-5912
E-mail：kuwata@hirosaki-u.ac.jp

**2018年 弘前大学白神研究会 積雪季観察会
白神山地スノートレッキング ～冬の十二湖を散策しましょう～**

- ▽と き 3月10日（土）午前10時30分～午後2時30分（雪・雨天決行）
- ▽コース 深浦町：十二湖ビジターセンター-青池-金山の池-湧き壺の池巡回
- ▽集 合 アオーネ白神十二湖（旧サンタランド）駐車場
（車のない方はお申し出下さい。7時30分弘前大学正門集合です）
- ▽参加人数 20名
- ▽対 象 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）
雪の中を4時間ほど歩きますので、高血圧、心臓疾患など持病のある方は、医師にご相談の上ご参加下さい。
- ▽服装・装備
服装はスキーウェア。足は長靴が最適。オーバーズボンあるいはロングスパッツがあるといいです。かんじき・スノーシュー（ない方はお貸しします）。スキーのストック。お弁当，暖かい飲み物。
- ▽参加費用 1人1000円（テキスト・傷害保険代金）
*白神研究会会員の方は500円
- ▽主 催 弘前大学白神研究会
- ▽問い合わせ
弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局：本多 Tel/Fax 0172-39-3812
E-mail：honda@hirosaki-u.ac.jp
- ▽申 込 弘前大学白神自然環境研究所：山岸Tel/Fax 0172-39-3706
E-mail：hyama@hirosaki-u.ac.jp
- ▽締切日 最終申込日は3月7日（水）ですが，定員になり次第締め切ります。



弘前大学白神研究会

「LGBTについて 知ろう 話そう 第2弾」 学生対象研修会の開催について（再掲）

男女共同参画推進室では、LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）を含むすべての学生にとって学びやすいキャンパスづくりを目指し、多様なセクシュアリティやジェンダーについて学び話し合う機会として研修会を開催します。講師は昨年度に引き続き、加藤悠二先生です。弘前大学の学生ならどなたでも参加いただけます。お気軽にご参加ください。

記

1. 日 時：平成30年1月19日（金）16:00～17:30
2. 会 場：弘前大学創立50周年記念会館2階 会議室2
3. 講 師：加藤悠二さん（NPO法人虹色ダイバーシティ）
4. 参加費：無料
5. 対 象：弘前大学の学生・大学院生
6. 定 員：20名（要申込・先着順）
7. 申 込：1月10日（金）までに、件名を「1/19研修会参加希望」とし、①当日呼ばれたい名前（学籍簿上の名前ではなくて構いません）②学部・研究科③学年④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールで事前に申し込んでください。
当日受付けの際は、申込時の「当日呼ばれたい名前」のみ確認します。また、申込時にいただいた情報は、本事業以外に使用しません。



※参照 URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/5641.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888
Email：equality@hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

平成29年度第2回 知財塾開催のお知らせ（再掲）

このたび、弘前大学研究・イノベーション推進機構では教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に資することを目的とした弘前大学知財塾を下記の日程にて開催いたします。

知的財産権等に関する知識、理解を深めたい方など、興味がある方は是非ご参加下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 日 時：平成30年2月5日（月）16:15～17:30
会 場：創立50周年記念会館 岩木ホールA・B
演 題：「農学と知財について（仮）」
講 師：国立大学法人山口大学 大学研究推進機構知的財産センター 特命准教授 陳内 秀樹 氏
対 象：教職員，学生，大学院生，一般企業
定 員：50名
参加料：無料



※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、1月26日（金）までに、以下担当までお申し込みください。

【担当】

研究・イノベーション推進機構

研究推進部研究推進課

担当：三上，山本

内線：3911

Mail：sangaku@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ（再掲）

農学生命科学部では、戸羽隆宏教授・鈴木裕之教授・澁谷長生教授が平成30年3月31日をもって御定年を迎えられます。

先生方の御功績を讃え、長年にわたる御指導に感謝し、今後の更なるご活躍を祈念しまして、下記のとおり最終講義を催すことと致しました。

つきましては、皆様ご多用の折とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日時：平成30年2月7日（水）13：00～16：00

会場：弘前大学農学生命科学部4階 402講義室

演題：

1. 13：00～ 食料資源学科食品科学コース教授 戸羽 隆宏 先生
「Lactoseからlactisまで -43年間を振り返って-」
2. 14：00～ 国際園芸農学科園芸農学コース教授 鈴木 裕之 先生
「クローニングから卵の細胞骨格研究へ」
3. 15：00～ 国際園芸農学科食農経済コース教授 澁谷 長生 先生
「ナマコをたずねて三千里」

【問い合わせ先】

農学生命科学部総務グループ総務担当（内線：2745）

弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2018開催のお知らせ（再掲）

国立大学法人弘前大学と青森県、弘前市は、科学技術振興機構JST等共催のもと、2018年2月9日（金）にシンポジウム「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2018」をアートホテル弘前シティ（青森県弘前市）で開催することとなりましたので、お知らせいたします。

当シンポジウムでは、青森県の短命県脱却と、県民・国民の健康寿命延伸、QOL（生活の質）とGNH（幸福度）の最大化による「寿命革命」実現に向けて、弘前COI拠点による社会イノベーション（社会実装・新産業創出）の進展と進むべき方向性など、真の「健康の姿（未来）」のあり方について、COI参画機関をはじめとした産学官金トップが一同に会して徹底討論します。



今回は、カゴメ株式会社 代表取締役社長 寺田直行氏や、著名な料理研究家 浜内千波先生、青森県医師会 会長 齊藤勝氏など、第一線で活躍する 豪華ゲストや地域のリーダーをお招きしてご講演いただく予定です。弘前大学 COI 拠点長の中路重之先生は、基調講演で「健康未来イノベーション戦略 (仮)」と題して発表します。

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

文部科学省・JSTが実施する研究支援事業「COI (センター・オブ・イノベーション)」は、日本に真のイノベーションをもたらす国家的プロジェクトとして期待されています。

ご多忙とは存じますが、当シンポジウムにご参加いただき、弘前大学COIのみならずCOI事業全体へのご理解を深めていただければ幸いです。

●お申込は、以下項目①～⑧をご記入の上、メールまたはFAXをお送りください。

※先着順。定員に達し次第、お申込を締め切らせていただきます。

- ①会社名・団体名
- ②TEL
- ③FAX
- ④E-mail
- ⑤部署名
- ⑥役職名
- ⑦参加者氏名 (フリガナ)
- ⑧交流会 (参加・不参加)

※交流会費は3,000円程度を予定。

※交流会の当日キャンセルは、キャンセル料が発生する場合がございます。

ご了承ください。

送信先: COI研究推進機構 宛

メール: coi_info@hirosaki-u.ac.jp FAX : 0172-39-5205

学 内 掲 示 板

「弘前大学グロウカル (Grow×Local) ファンド」平成29年度第2回目の募集を開始しました

弘前大学研究・イノベーション推進機構では、昨年度に引き続き県内企業等を対象とした、人材育成につながる共同研究を支援するファンド事業「弘前大学グロウカル (Grow×Local) ファンド」平成29年度第2回目の募集を開始いたしました。

本学では、これまでも製品化につながる共同研究を支援するファンドとして、平成17年度から平成26年度までの10年間、弘前大学マッチング支援事業「弘大GoGoファンド」を実施し、共同研究に要する経費を支援して参りました。グロウカルファンドは、共同研究を通じた人材育成による青森県の産業振興及び地方創生を目指すものとして、育成 (Grow) と地元 (Local) を掛け合わせた名称で創設、GoGoファンドと同様に共同研究に要する経費を支援する制度です。

今年度の公募は、平成29年12月25日公募開始、平成30年1月25日公募締切、その後当機構内の審査を経て、採択課題は平成30年3月1日から1年間の共同研究を開始します。



つきましては、このファンドを活用する事案がございましたら、当機構の研究・アドミニストレーターまたはコーディネーターに積極的にご相談くださいますようお願い申し上げます。

■ 日程 ■

公募開始： 平成29年12月25日(月)
公募締切： 平成30年1月25日(木)必着
採択課題の通知・発表： 平成30年2月上旬
研究開発の期間： 平成30年3月1日(木)～最長1年

【 ご相談窓口 】

研究・イノベーション推進機構 URA室 内線3176 Mail: ura@hirosaki-u.ac.jp

ファンドの公募要項等詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/sangakukan/growcal>

学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【変更前】 平成30年1月18日(木) 15:00～17:00

【変更後】 平成30年1月17日(水) 15:00～17:00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課(秘書室) TEL: 0172-39-3004

URL: <http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では、「発見！国立大学」において、WEBマガジン「HIROMAGA(ヒロマガ)」が紹介されています。ぜひご覧ください。

(本学関連記事掲載) 最新号「国立大学第47号」

<http://www.janu.jp/report/koho/47gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線:3029